



校長室だより

R4.9.8.号

岐阜市立東長良中学校

後期生徒会役員選挙立会演説会が行われました

8日に後期生徒会役員選挙立会演説会が行われました。立会演説会は、立候補者が事前にプレゼンのVTRを作成し、各教室で視聴する形で実施しました。まずは、とても多くの立候補者が出たことに感謝の気持ちでいっぱいです。その意気込みや立候補するという勇気が素晴らしいです。また、その立候補する人を支える仲間への存在にも感謝します。

「多様性」「オリジナル」「ひとりひとりが輝く」「宝物」「認め合える」「誰もが」「明朗な学校」「受け入れる」「無限」「clear」「Happy Day」「創り上げる」「創意創出」「満開」「尊重」「感謝の気持ち」それぞれの候補者の人たちのキーワードの一部です。どの公約からも「自分の願いをもって、どんな学校にしていきたいか」ということがよく伝わってきました。めざす学校に向けた活動に東長良中生にどんな幸せをもたらすかという視点がありました。本校が大切にしている「一人一人の居場所と幸せを大切にす4つの校風 協優敬恕」の志を感じるとともに、これまで取り組んできた生徒会活動の確かさを感じた時間となりました。

改めて言うまでもなく、学校は教師だけで創り上げるものではありません。教師と生徒、さらには保護者や地域の方々との力を合わせて創り上げていくものです。生徒の声、生徒のパワーが大きな推進力になります。私が東長良中学校に赴任して半年、ここで学ぶ生徒のひたむきさ、誠実さに触れるにつけ、日々東長良中学校の魅力に引きつけられています。この度の生徒会役員選挙に立候補してくれた皆さん、支える皆さんとともに、東長良中学校生でよかったと誇りに思える学校を創っていきましょう。

